* * * *

昭和60年度文部省科学研究費補助金（海外学術調査，No. 60041039）により昭和60年11月16日～12月14日に，フィリピン国ビザヤス地区（パナイ，ギマラス，セブ，ボホール，レイテ）で行った海藻調査の一部である海産藍藻類の報告である。2目7科26属51種が採集された。そのうち，23種はフィリピン国新産種であった。亜熱帯及び熱帯種である *Calothrix pilosa, Gardnerula corymbosa, Brachytrichia quojii* および *Herpyzonema intermedium* がみつけられた。石灰穿入藻なる *Herpyzonema intermedium* Weber van Bosses (1913) は同属創設以来の初めての発見である。*Kyrtuthrix maculans* (Gom.) Umezaki の石灰岩への穿入型（*Kyrtuthrix dalmatica* 型）と，硬い岩の表面に生育する殻状型（*Brachytrichia maculans* 型）の2型がみつけられた。熱帯及び亜熱帯海の赤潮形成藍藻3種（*Trichodesmium contortum, T. erythraeum, T. thiebautii*）がプランクトンとして発見された。

□Scagel, R. F., D. J. Garbary, L. Golden & M. W. Hawkes: **A synopsis of the benthic marine algae of British Columbia, northern Washington and southeast Alaska** i-v+444 pp. 1986. Phycological Contribution No. 1. Department of Botany, The University of British Columbia. 15 カナダドル（送料，船便 7.5 カナダドル，航空便15カナダドル）．カナダ太平洋沿岸を中心にアメリカ・ワシントン州北部よりアラスカ南部に生育する海藻のシノプシスである。627分類群（黄金色藻 10，緑藻 102，褐藻 130，紅藻 389）が収録され，Basionym に加えて1957年以降に発表された分類・分布に関するすべての文献が列挙される。最近分類上問題となった分類群には簡潔な脚注があり，その数は236に及ぶ。日本沿岸には収録海藻と共通するものがかなり生育するので，この分野に興味をもつわが国の研究者にとっても役に立つ刊行物である。また，最近提唱されている新しい分類システムが随所に採用されているので，この面の研究の動向を知るにも便利である。市販されていないので，註文は送料を添えて直接に下記に申し込むこと。R. F. Scagel, Department of Botany, The University of British Columbia, #3259-6270 University Blvd, Vancouver, B. C. V6T 2B1, Canada. なお著者の一人 Scagel 博士は先に An annotated list of the marine algae of British Columbia and northern Washington. National Museum of Canada Bulletin No. 150 (1957) を刊行しており，これには1957年までの文献が各分類群に付されている。

（千原光雄）